

220℃までの腐食性環境下で 卓越した性能を発揮する

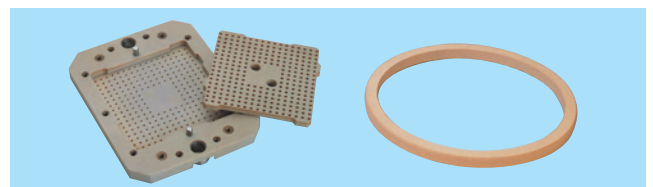
テクトロン® PPSは直鎖状ポリフェニレンサルファイド(PPS)樹脂を押出成形した素材で、部分的に架橋した従来のPPS樹脂に比べ、大幅に靱性が改良されています。また、スーパーエンジニアリングプラスチックの中ではポリ四フッ化エチレン(PTFE)に次いで優れた耐薬品性を示します。200℃以下では知られた溶媒はなく、高温下で一部の酸に長時間さらされると強度低下をきたしますが、水蒸気、強塩基、有機溶剤およびほとんどの酸に対して耐性があります。テクトロン® 1000 PPSは非強化の基本グレードで、PPS樹脂の中では高い伸びと強じん性を示します。

特長

- ・耐薬品性に優れる
- ・低吸水性に優れる
- ・寸法安定性に優れる
- ・低い温度ではPEEKの代替品となる
- ・FDA(米国食品医薬品局)規格に適合する

⚠ 注意

- ① 220℃までの雰囲気温度下で連続使用可能となっていますが、荷重たわみ温度(1.820MPa)は121℃と低い上、赤外線による加熱では表層に熱がこもり、表面劣化が進行することがありますので、設計にあたっては注意が必要です。
- ② ノッチ感度が高い材料の部類に入りますので、設計にあたってはコーナー部および角部はアール(R)を確保してください。



性能比較

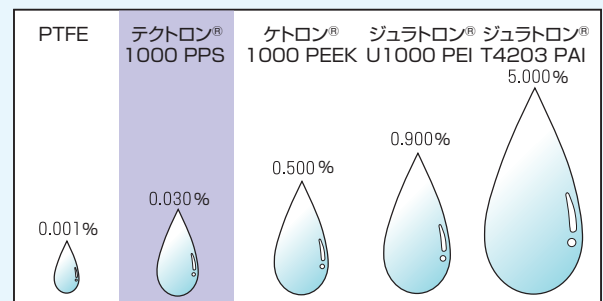


図7 飽和吸水率比較

用途例

● HPLC

高速液体クロマトグラフィーで使われる構成部品は、純粋性および耐薬品性が要求されるので、テクトロン® 1000 PPSから機械加工された製品が多く使用されています。

(以前の材料：PEEK、ステンレス鋼、チタン)

● テスト用フィクスチャー

テクトロン® 1000 PPSから機械加工された広範囲に及ぶソケットアセンブリーは、半導体パッケージの高出力／高速テストで使用されています。

(半導体・液晶製造装置部品)